

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 19 年 7 月 5 日 (2007.7.5)

【公表番号】特表 2002-537863 (P2002-537863A)  
 【公表日】平成 14 年 11 月 12 日 (2002.11.12)  
 【出願番号】特願 2000-603533 (P2000-603533)  
 【国際特許分類】  
     A 2 4 D     3/04     (2006.01)  
 【F I】  
     A 2 4 D     3/04

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 13 日 (2007.4.13)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 熱形成された一体的なフィルタロッドであって、端から端まで均一の外周及び形状であり且つ口側端部で開いていると共に他方の端部でタバコ用煙フィルタ材料のフィルタプラグによって閉鎖されているフィルタロッドから成る、タバコ用煙フィルタ。

【請求項 2】 熱形成された一体的なフィルタロッドであって、端から端まで均一の外周及び形状であり且つ口側端部で開いていると共に他方の端部でタバコ用煙フィルタ材料のフィルタプラグによって閉鎖されているフィルタロッドと、

付加的に上記フィルタロッド周りのロッドラップとから成る、タバコ用煙フィルタ。

【請求項 3】 上記フィルタプラグの長さは 8 mm 以上である、請求項 1 又は 2 に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 4】 上記フィルタプラグはフィルタロッドの残りの部分よりも短い、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 5】 上記フィルタロッドは可塑化されたアセチルセルロースの繊維または単繊維を束ねたトウから熱形成される請求項 1 ～ 4 のいずれか一つに記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 6】 上記ロッドラップは長手方向においてフィルタロッドと同一の長さである請求項 1 ～ 5 のいずれか一つに記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 7】 上記ロッドラップは通気性のあるラップである、請求項 6 に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 8】 巻きタバコロッドに連結された、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 9】 リング状先端付設部材によって巻きタバコロッドに連結された、請求項 8 に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 10】 先端オーバーラップ式ラップによって巻きタバコロッドに連結された、請求項 8 に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 11】 当該タバコ用煙フィルタは通気性がある、請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載のタバコ用煙フィルタ。

【請求項 12】 請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のロッドが切り出される一体的な整数倍の長さのロッドであって、各端部に上記フィルタプラグを有する、整数倍の長さのロッド。